

ヒューマンタッチ総研 Monthly Report

令和2年11月

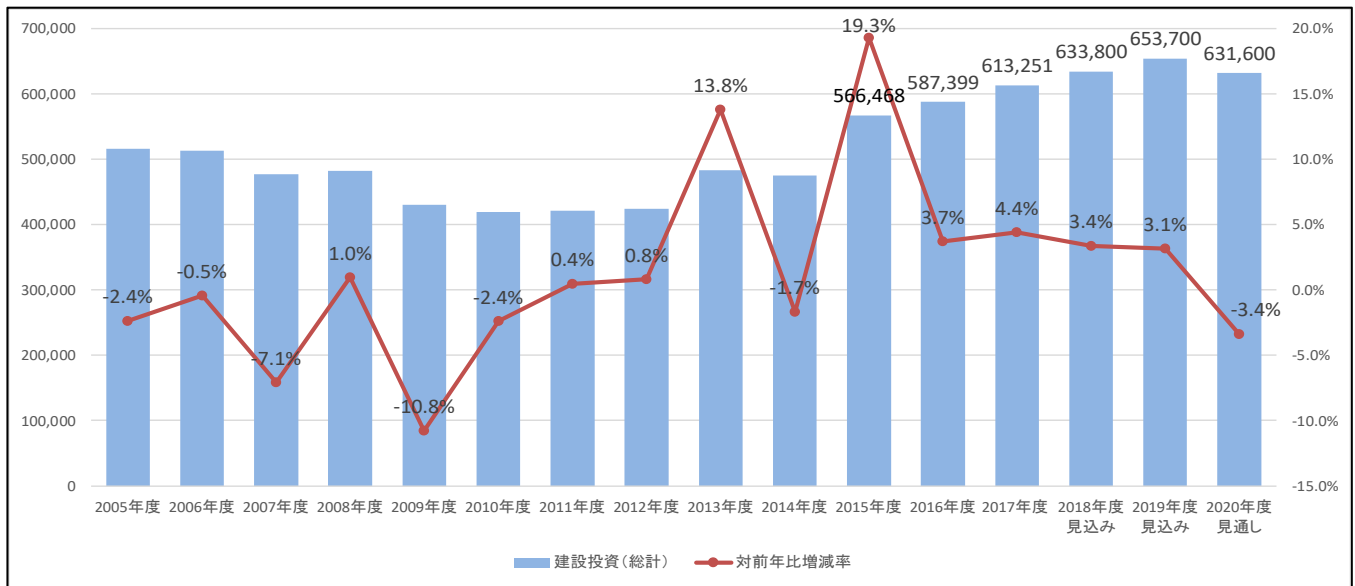
ヒューマンタッチ総研レポートでは、建設業に特化して人材関連の様々な情報、最新の雇用関連データを月に1回のペースで発信していきます。ご愛読いただければ幸いです。

1 建設業界のトピックス

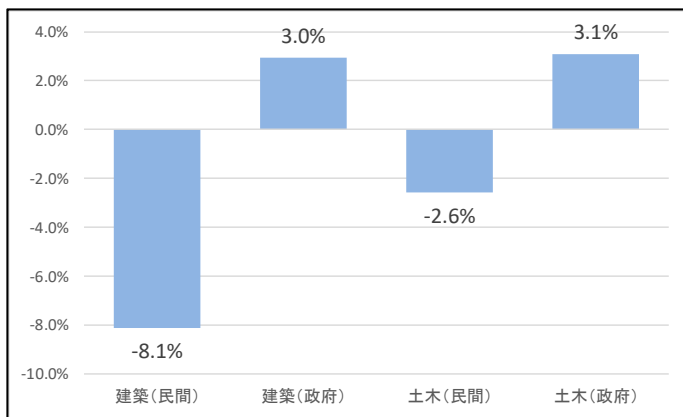
今月は、10月に国土交通省より公表された「2020年度(令和2年度)建設投資見通し」から、2020年度の建設投資の動向についてまとめました。

■2020年度の建設投資見通しは対前年度比3.4%減少して63兆1,600億円となる

建設投資額は2015年度の56兆6,468億円から4年連続で増加して、2019年度には65兆3,700億円に達したと見込まれているが、2020年度については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や東京オリンピック関連需要がピークを過ぎたこと等から5年ぶりに減少に転じ、前年度増減率3.4%減の63兆1,600億円になる見通しとされました(図表①)。



【図表②】2020年度建設投資各項目の対前年度増減率



■民間投資は落ち込むが政府投資は前年を上回る

2020年度の建設投資の対前年度増減率を建築、土木別、政府投資、民間投資別に見ると、民間の建築投資が8.1%減と大幅に落ち込み、民間の土木投資も2.6%減と前年度割れになっています(図表②)。一方、政府土木投資は3.1%増、政府建築投資は3.0%増となっており、公共事業を中心とした政府投資が民間投資の落ち込みを底支える構造になっています。

出典: 図表①②ともに国土交通省「令和2年度(2020年度)建設投資見通し」より作成

2 2020年9月の建設業界の雇用関連データ(2020年10月30日公表)

(1)建設業の就業者数・雇員数・新規求人数

◆建設業の就業者数は504万人(前年同月比100.4%)、雇員数は407万人(同98.8%)となり、就業者数は6カ月ぶりに増加した。

<建設業の就業者数と雇員数の推移>

	2019年9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
建設業就業者数(万人)	502	494	513	488	459	503	512	491	486	473	474	497	504
前年同月比	96.9%	99.4%	102.2%	101.2%	97.0%	101.4%	100.6%	97.6%	97.4%	93.8%	95.8%	97.8%	100.4%
建設業雇員数(万人)	412	407	420	403	380	411	415	401	401	388	389	399	407
前年同月比	97.9%	96.7%	102.9%	103.1%	97.7%	102.8%	100.7%	96.2%	97.8%	94.4%	95.3%	95.7%	98.8%

出典:総務省「労働力調査」より作成

◆公共職業安定所(ハローワーク)における新規求人数は77,682人(同107.1%)となり3カ月ぶりに増加した。

<建設業の新規求人数の推移(新規卒者とパートを除く)>

	2019年9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規求人数(人)	72,547	77,093	66,211	67,089	65,149	64,012	68,055	63,707	61,954	76,647	69,111	62,101	77,682
前年同月比	100.3%	102.9%	94.9%	104.6%	88.1%	88.3%	94.3%	84.9%	90.0%	103.2%	90.8%	94.4%	107.1%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(2)建設技術職の雇用動向

◆建設技術者数は38万人(同105.6%)となり、前年同月比で見ると4カ月連続増加した。

<建設技術者数の推移>

	2019年9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
建設技術者数(万人)	36	31	36	38	35	42	41	38	30	34	35	35	38
前年同月比	109.1%	103.3%	109.1%	108.6%	94.6%	123.5%	110.8%	100.0%	88.2%	103.0%	102.9%	106.1%	105.6%

出典:総務省「労働力調査」より作成

◆ハローワークにおける建築・土木・測量技術者(常用・除くパート)の有効求人倍率は8カ月連続で低下し、前年同月よりも1.19ポイント低い5.70倍となった。低下傾向が続いているが、依然として高水準を保っている。

◆有効求人数は前年同月比95.3%となり9カ月連続で前年同月を下回ったが、新規求人数は同101.4%と増加に転じた。有効求職者数は同115.1%となり4カ月連続で前年同月を上回った。

◆有効求人倍率の先行指標となる新規求人倍率は前年同月比0.32ポイント低下して9.93倍となっており、建設技術者の需給は緩和傾向が続くようである。

◆充足率は前年同月比で0.2ポイント低下して3.7%となり、ハローワークで建設技術者を採用することが困難な状況は続いている。

*充足率=(就職件数/新規求人数)×100(%)

<ハローワークにおける建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2019年9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規求人数(人)	19,807	21,633	18,984	19,685	17,758	17,719	18,204	16,703	16,808	19,890	18,776	17,843	20,081
有効求人数(人)	58,695	59,809	59,981	58,834	55,627	54,561	53,080	51,942	50,788	52,734	54,881	55,673	55,929
新規求職者数(人)	1,934	2,175	1,821	1,686	2,261	1,946	2,298	3,063	2,025	2,244	2,300	1,879	2,023
有効求職者数(人)	8,520	8,513	8,177	7,841	8,111	8,199	8,691	9,453	9,364	9,482	9,510	9,635	9,809
新規求人倍率	10.24	9.95	10.43	11.68	7.85	9.11	7.92	5.45	8.30	8.86	8.16	9.50	9.93
有効求人倍率	6.89	7.03	7.34	7.50	6.86	6.65	6.11	5.49	5.42	5.56	5.77	5.78	5.70
就職件数	774	802	742	662	549	638	851	720	615	758	687	639	743
充足率	3.9%	3.7%	3.9%	3.4%	3.1%	3.6%	4.7%	4.3%	3.7%	3.8%	3.7%	3.6%	3.7%

<ハローワークにおける建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の前年同月比(常用・除くパート)>

	2019年9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規求人数	102.6%	102.5%	96.8%	108.7%	90.2%	89.6%	95.7%	83.0%	87.9%	96.6%	90.4%	94.0%	101.4%
有効求人数	103.3%	101.9%	101.2%	101.4%	98.2%	95.2%	91.6%	89.5%	88.1%	89.7%	91.5%	94.6%	95.3%
新規求職者数	99.5%	93.7%	89.1%	100.7%	98.1%	88.0%	98.7%	92.7%	88.4%	112.0%	102.0%	97.7%	104.6%
有効求職者数	96.0%	94.4%	93.6%	95.3%	97.6%	97.0%	97.6%	96.3%	96.2%	102.1%	107.1%	111.5%	115.1%
新規求人倍率	0.31	0.86	0.83	0.87	-0.69	0.17	-0.25	-0.65	-0.05	-1.42	-1.05	-0.37	-0.32
有効求人倍率	0.49	0.53	0.56	0.44	0.04	-0.13	-0.40	-0.42	-0.50	-0.77	-0.98	-1.03	-1.19
就職件数	95.7%	88.1%	91.7%	95.4%	81.2%	84.6%	90.8%	80.1%	68.7%	88.8%	86.1%	86.2%	96.0%
充足率	-0.3%	-0.6%	-0.2%	-0.5%	-0.3%	-0.2%	-0.3%	-0.2%	-1.0%	-0.3%	-0.2%	-0.3%	-0.2%

(3)建設技能工の雇用動向

- ◆ハローワークにおける建設・採掘の職業(常用・除くパート)の有効求人倍率は、前年同月比0.44ポイント低下して5.37倍となり、7カ月連続で前年同月を下回った。
- ◆有効求人数は前年同月比100.7%となり9カ月ぶりに前年同月を上回った。新規求人数も同109.0%と前年を上回っている。
- ◆有効求人倍率の先行指標となる新規求人倍率は前年同月比1.11ポイント上昇して9.25倍となった。需給動向は再び逼迫化に向かうことが予想される。
- ◆充足率は前年同月比0.9ポイント低下して5.9%となり、ハローワークで建設技能工を採用することが困難な状況は続いている。

<公共職業安定所(ハローワーク)における建設・採掘の職業の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2019年9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規求人数(人)	37,952	39,971	34,622	34,487	33,611	33,768	35,927	34,694	34,171	40,305	37,340	33,659	41,368
有効求人数(人)	110,223	110,815	110,955	107,479	101,723	100,759	101,986	102,809	102,759	107,577	110,004	109,216	110,974
新規求職者数(人)	4,666	4,723	4,222	4,029	5,401	4,595	5,382	6,047	4,655	5,365	4,935	4,190	4,473
有効求職者数(人)	18,957	18,714	17,981	17,410	18,261	18,442	19,522	20,086	19,914	20,448	20,482	20,403	20,657
新規求人倍率	8.13	8.46	8.20	8.56	6.22	7.35	6.68	5.74	7.34	7.51	7.57	8.03	9.25
有効求人倍率	5.81	5.92	6.17	6.17	5.57	5.46	5.22	5.12	5.16	5.26	5.37	5.35	5.37
就職件数	2,579	2,591	2,373	2,197	1,932	2,112	2,596	2,482	2,247	2,765	2,623	2,325	2,429
充足率	6.8%	6.5%	6.9%	6.4%	5.7%	6.3%	7.2%	7.2%	6.6%	6.9%	7.0%	6.9%	5.9%

<公共職業安定所(ハローワーク)における建設・採掘の職業の雇用関連指標の前年同月比(常用・除くパート)>

	2019年9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規求人数	101.3%	102.6%	96.3%	105.0%	87.2%	88.7%	95.8%	88.9%	95.3%	105.6%	94.5%	98.6%	109.0%
有効求人数	102.1%	100.4%	100.4%	101.5%	96.1%	92.9%	90.6%	90.9%	93.0%	96.7%	98.3%	99.4%	100.7%
新規求職者数	98.1%	88.0%	90.7%	97.2%	91.6%	87.5%	93.0%	93.4%	86.8%	108.6%	97.3%	94.3%	95.9%
有効求職者数	93.0%	91.0%	92.5%	94.7%	94.8%	92.9%	93.2%	92.6%	93.9%	99.9%	102.4%	106.5%	109.0%
新規求人倍率	0.30	1.21	0.48	0.64	-0.32	0.10	0.20	-0.29	0.65	-0.22	-0.22	0.35	1.11
有効求人倍率	0.51	0.55	0.48	0.41	0.08	0.00	-0.15	-0.09	-0.05	-0.17	-0.23	-0.38	-0.44
就職件数	100.0%	87.6%	86.9%	98.5%	90.6%	88.3%	91.3%	84.2%	78.0%	102.6%	91.3%	100.6%	94.2%
充足率	-0.1%	-1.1%	-0.7%	-0.4%	0.2%	0.0%	-0.4%	-0.4%	-1.5%	-0.2%	-0.2%	0.1%	-0.9%

出典：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

3 2020年9月の雇用関連データのまとめ(2020年10月30日公表)

(1) 主要な雇用環境指標の推移

◆就業者数、雇用者数ともに6カ月連続で前年同月割れ

就業者数は6,689万人(前年同月比79万人減)、雇用者数は5,961万人(同56万人減)となり、ともに6カ月連続で前年同月を下回った。就業率も6カ月連続で前年同月を下回り60.3%となった。

◆完全失業率は前月と同じ3.0%

完全失業率(季節調整値)は前月と同じで3.0%となった。完全失業者数は8カ月連続で増加して、前年同月比42万人増の210万人となった。

【主要雇用環境指標の推移】

	2019年9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
15歳以上人口(万人)	11,092	11,097	11,097	11,085	11,086	11,083	11,084	11,080	11,084	11,086	11,086	11,077	11,085
対前年同月増減(万人)	-10	-7	-6	-8	-11	-5	-6	-9	-9	-7	-10	-14	-7
労働力人口	6,936	6,951	6,913	6,883	6,846	6,850	6,876	6,817	6,854	6,865	6,852	6,882	6,899
対前年同月増減(万人)	59	63	36	68	53	38	15	-67	-44	-44	-36	-26	-37
就業者数(万人)	6,768	6,787	6,762	6,737	6,687	6,691	6,700	6,628	6,656	6,670	6,655	6,676	6,689
対前年同月増減(万人)	53	62	53	81	59	35	13	-80	-76	-77	-76	-75	-79
就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)	61.0%	61.2%	60.9%	60.8%	60.3%	60.4%	60.4%	59.8%	60.1%	60.2%	60.0%	60.3%	60.3%
対前年同月増減	0.5%	0.6%	0.5%	0.8%	0.6%	0.3%	0.1%	-0.7%	-0.6%	-0.7%	-0.6%	-0.6%	-0.7%
雇用者数(万人)	6,017	6,046	6,046	6,043	6,017	6,026	6,009	5,923	5,920	5,929	5,942	5,946	5,961
対前年同月増減(万人)	51	50	63	80	64	64	61	-36	-73	-94	-92	-79	-56
完全失業者数(万人)	168	164	151	145	159	159	176	189	198	195	197	206	210
対前年同月増減(万人)	6	1	-17	-14	-7	3	2	13	33	33	41	49	42
完全失業率	2.4%	2.4%	2.2%	2.2%	2.4%	2.4%	2.5%	2.6%	2.9%	2.8%	2.9%	3.0%	3.0%

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆就業者数は前月に引き続き宿泊業・飲食サービス業で大幅に減少

産業別に就業者数を見ると、宿泊業・飲食サービス業が前年同月比増減率10.6%減(48万人減)と最も大幅な減少率となった。一方、最も大幅に増加したのは不動産業・物品賃貸業であり、同11.6%増(15万人増)となった。次いで、情報通信業が同8.6%増(19万人増)となっている。

【主要産業別の就業者数・雇用者数】

		農業・林業	建設業	製造業	情報通信業	運輸業 郵便業	卸売業 小売業	金融業 保険業
就業者	実数(万人)	199	504	1,029	239	340	1,062	187
	対前年同月増減数	-25	2	-39	19	-2	2	19
	対前年同月増減率	-11.2%	0.4%	-3.7%	8.6%	-0.6%	0.2%	11.3%
雇用者	実数(万人)	55	407	989	227	327	984	184
	対前年同月増減数	-9	-5	-37	19	-7	4	18
	対前年同月増減率	-14.1%	-1.2%	-3.6%	9.1%	-2.1%	0.4%	10.8%

		不動産業 物品賃貸業	学術研究 専門・技術 サービス業	宿泊業 飲食サービス業	生活関連 サービス業 娯楽業	教育 学習支援業	医療・福祉	サービス業 (他に分類されない)
就業者	実数(万人)	144	244	403	245	335	867	446
	対前年同月増減数	15	-3	-48	0	12	18	-8
	対前年同月増減率	11.6%	-1.2%	-10.6%	0.0%	3.7%	2.1%	-1.8%
雇用者	実数(万人)	128	190	341	187	308	833	401
	対前年同月増減数	14	-2	-47	1	14	14	0
	対前年同月増減率	12.3%	-1.0%	-12.1%	0.5%	4.8%	1.7%	0.0%

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆非正規の職員・従業員が7カ月連続で大幅に減少

雇用者数を正規、非正規別に見ると、正規の職員・従業員数は3,529万人(前年同月比48万人増)と4カ月連続で増加した。一方、非正規の職員・従業員数は前年同月比123万人減の2,079万人となり、7カ月連続で大幅な減少となった。

【雇用形態別雇用者数の推移】

	2019年9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
役員を除く雇用者数(万人)	5,683	5,721	5,712	5,698	5,665	5,688	5,656	5,582	5,580	5,605	5,621	5,605	5,608
正規の職員・従業員(万人)	3,481	3,526	3,526	3,518	3,516	3,530	3,506	3,563	3,534	3,561	3,578	3,535	3,529
構成比	61.3%	61.6%	61.7%	61.7%	62.1%	62.1%	62.0%	63.8%	63.3%	63.5%	63.7%	63.1%	62.9%
対前年同月増減(万人)	-9	4	7	40	42	44	67	63	-1	30	52	38	48
非正規の職員・従業員(万人)	2,202	2,196	2,186	2,179	2,149	2,159	2,150	2,019	2,045	2,044	2,043	2,070	2,079
構成比	38.7%	38.4%	38.3%	38.2%	37.9%	38.0%	38.0%	36.2%	36.6%	36.5%	36.3%	36.9%	37.1%
対前年同月増減(万人)	59	40	44	23	-5	2	-26	-97	-61	-104	-131	-120	-123

出典：総務省統計局 労働力調査より作成

◆完全失業率が最も上昇したのは25歳～34歳の男性

年齢階級別・男女別に完全失業者数及び完全失業率を見ると、男性の失業率は前月より0.2ポイント上昇したが、女性は0.2ポイント低下した。最も失業率が上昇したのは25歳～34歳の男性であり、前月よりも1.0ポイント上昇して4.9%となった。

【年齢階級別・男女別完全失業者数・完全失業率】

年齢階級	完全失業者数 (万人)	対前年同月増減 (万人)	完全失業率 (季節調整値)	対前月増減 (ポイント)
総数	210	42	3.0%	0.0%
(男)	125	25	3.2%	0.2%
(女)	85	17	2.7%	-0.2%
15歳～24歳	27	-3	4.3%	-0.4%
(男)	15	-3	4.0%	-1.0%
(女)	12	0	4.5%	-0.4%
25歳～34歳	51	16	4.8%	0.5%
(男)	28	8	4.9%	1.0%
(女)	22	7	4.6%	-0.1%
35歳～44歳	35	4	2.4%	-0.4%
(男)	21	4	2.7%	-0.3%
(女)	14	-1	2.1%	-0.6%
45歳～54歳	42	10	2.5%	0.0%
(男)	23	6	2.6%	0.1%
(女)	19	4	2.4%	-0.1%
55歳～64歳	37	9	2.9%	0.3%
(男)	23	5	3.2%	0.5%
(女)	14	4	2.4%	0.1%
65歳以上	18	6	2.1%	0.2%
(男)	14	4	—	—
(女)	3	0	—	—

出典：総務省統計局 労働力調査より作成

◆前月に引き続き、勤め先や事業の都合による離職が大幅に増加

完全失業者数を求職理由別に見ると、勤め先や事業の都合による離職が前年同月比19万人増の40万人となり、前月に引き続き大幅に増加した。

【求職理由別完全失業者数の推移】

	2019年9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
勤め先や事業の都合による離職(万人)	21	23	22	20	20	21	23	30	35	41	38	39	40
対前年同月増減(万人)	0	3	0	0	-2	1	4	9	12	19	19	19	19
定年または雇用契約終了による離職(万人)	17	13	15	14	16	15	17	18	19	20	19	22	26
対前年同月増減(万人)	-3	-4	-2	-3	-1	1	1	-2	3	5	1	5	9
自発的な離職(自己都合)(万人)	73	73	63	62	69	69	71	71	73	72	74	75	79
対前年同月増減(万人)	-2	2	-12	-11	-3	3	-8	-4	5	6	4	2	6
新たに求職	40	40	35	37	37	39	46	52	54	50	48	49	49
対前年同月増減(万人)	5	1	-2	1	-3	1	6	13	14	7	13	17	9

出典：総務省統計局 労働力調査より作成

(2) 全体の有効求人倍率・新規求人倍率・正社員求人倍率の推移

◆有効求人倍率は9カ月連続で低下して1.03倍となる

ハローワークにおける有効求人倍率(季節調整値)は前月より0.01ポイント低下して1.03倍となった。9カ月連続の低下である。正社員の有効求人倍率は前月と同じく0.78倍であった。

【ハローワークにおける有効求人倍率(パートタイムを含む/季節調整値)の推移】

	2019年9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
有効求人倍率(倍)	1.57	1.57	1.57	1.57	1.49	1.45	1.39	1.32	1.20	1.11	1.08	1.04	1.03
新規求人倍率(倍)	2.28	2.44	2.32	2.43	2.04	2.22	2.26	1.85	1.88	1.72	1.72	1.82	2.02
正社員有効求人倍率(倍)	1.13	1.13	1.13	1.13	1.07	1.05	1.03	0.98	0.90	0.84	0.81	0.78	0.78

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(3) 職業別有効求人倍率の推移

◆ハローワークにおける専門的・技術的職業の有効求人倍率は前年同月より0.59ポイント低下して1.64倍となった。14カ月連続の低下であり、6カ月連続ですべての専門的・技術的職種で前年同月割れとなっている。

◆最も大幅に低下したのは前月に続いて医師・歯科医師・獣医師・薬剤師であり前年同月比1.71ポイント低下して2.74倍となった。次いで情報処理技術者が同1.17ポイント低下して1.29倍であった。

■最も有効求人倍率が高いのは建築・土木・測量技術者の5.70倍、次いで建設・採掘の職業の5.37倍となっており、建設業関連の専門職の人手不足が依然として深刻である。

【ハローワークにおける職業別有効求人倍率(除パート)の推移】

	2019年9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
職業計	1.42	1.43	1.46	1.51	1.40	1.34	1.25	1.12	1.02	0.98	0.96	0.94	0.94
専門的・技術的職業の有効求人倍	2.23	2.25	2.33	2.45	2.32	2.21	2.06	1.83	1.73	1.70	1.68	1.64	1.64
開発技術者	2.41	2.27	2.36	2.40	2.29	2.23	2.13	1.98	1.92	1.89	1.82	1.69	1.64
建築・土木・測量技術者	6.89	7.03	7.34	7.50	6.86	6.65	6.11	5.49	5.42	5.56	5.77	5.78	5.70
情報処理技術者	2.46	2.41	2.42	2.47	2.30	2.17	2.08	1.87	1.66	1.55	1.47	1.36	1.29
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	4.45	4.46	4.66	4.90	4.76	4.51	4.40	3.81	3.55	3.23	3.05	2.84	2.74
保健師、助産師、看護師	2.36	2.47	2.63	2.85	2.69	2.60	2.45	2.18	2.12	2.12	2.07	2.03	2.04
医療技術者	3.12	3.17	3.27	3.42	3.20	3.10	2.91	2.53	2.32	2.29	2.34	2.35	2.43
その他の保健医療の職業	2.25	2.28	2.32	2.40	2.32	2.29	2.14	1.91	1.73	1.58	1.55	1.50	1.51
社会福祉専門の職業	3.42	3.43	3.58	3.92	3.73	3.36	3.08	2.73	2.72	2.79	2.9	2.92	3.01
美術家、デザイナー、写真家	0.39	0.39	0.39	0.39	0.37	0.36	0.32	0.26	0.21	0.20	0.19	0.19	0.19
事務的職業	0.46	0.47	0.47	0.48	0.47	0.46	0.43	0.36	0.32	0.31	0.30	0.29	0.29
販売の職業	2.02	2.02	2.08	2.15	2.06	2.11	2.03	1.79	1.55	1.47	1.44	1.41	1.36
サービスの職業	3.10	3.13	3.18	3.33	3.11	3.02	2.81	2.45	2.12	1.97	1.96	1.95	1.94
生産工程の職業	1.68	1.66	1.67	1.68	1.56	1.54	1.47	1.36	1.20	1.09	1.04	1.01	1.06
輸送・機械運転の職業	2.65	2.69	2.81	2.88	2.68	2.58	2.38	2.10	1.89	1.77	1.74	1.71	1.73
建設・採掘の職業	5.81	5.92	6.17	6.17	5.57	5.46	5.22	5.12	5.16	5.26	5.37	5.37	5.37

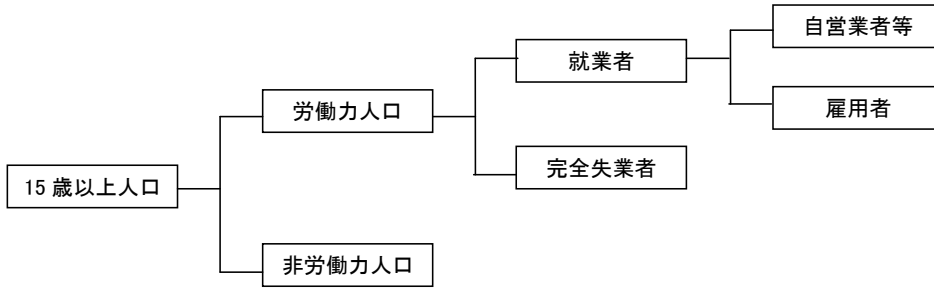
出典:厚生労働省:一般職業紹介状況より作成

【職業別有効求人倍率(除パート)の対前年同月比】

	2019年9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
職業計	-0.02	-0.02	-0.03	-0.03	-0.11	-0.15	-0.18	-0.23	-0.31	-0.39	-0.44	-0.47	-0.48
専門的・技術的職業	-0.02	-0.04	-0.05	-0.05	-0.11	-0.14	-0.18	-0.21	-0.28	-0.41	-0.50	-0.57	-0.59
開発技術者	-0.14	-0.37	-0.40	-0.44	-0.39	-0.43	-0.41	-0.36	-0.36	-0.51	-0.54	-0.71	-0.77
建築・土木・測量技術者	0.49	0.53	0.56	0.44	0.04	-0.13	-0.40	-0.42	-0.50	-0.77	-0.98	-1.03	-1.19
情報処理技術者	-0.13	-0.21	-0.22	-0.27	-0.35	-0.48	-0.49	-0.53	-0.70	-0.88	-0.97	-1.09	-1.17
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	-1.09	-1.01	-0.88	-0.94	-1.20	-1.53	-1.54	-1.05	-1.35	-1.28	-1.42	-1.59	-1.71
保健師、助産師、看護師	-0.10	-0.03	0.02	0.02	-0.07	-0.05	-0.08	-0.06	-0.09	-0.19	-0.25	-0.32	-0.32
医療技術者	-0.03	0.03	0.06	0.09	-0.06	-0.19	-0.24	-0.29	-0.41	-0.65	-0.71	-0.83	-0.69
その他の保健医療の職業	0.12	0.14	0.13	0.15	0.13	0.12	0.01	-0.08	-0.24	-0.52	-0.63	-0.71	-0.74
社会福祉専門の職業	0.21	0.14	0.16	0.30	0.22	0.06	0.00	-0.03	-0.05	-0.22	-0.32	-0.40	-0.41
美術家、デザイナー、写真家	-0.08	-0.07	-0.07	-0.08	-0.09	-0.10	-0.11	-0.14	-0.16	-0.19	-0.21	-0.21	-0.20
事務的職業	0.00	0.01	0.00	0.00	-0.02	-0.05	-0.05	-0.08	-0.11	-0.12	-0.15	-0.16	-0.17
販売の職業	-0.03	-0.03	-0.02	-0.02	-0.10	-0.02	-0.04	-0.17	-0.39	-0.52	-0.56	-0.60	-0.66
サービスの職業	0.07	0.13	0.12	0.13	0.01	-0.01	-0.10	-0.38	-0.76	-1.02	-1.10	-1.16	-1.16
生産工程の職業	-0.15	-0.20	-0.23	-0.27	-0.34	-0.34	-0.32	-0.37	-0.49	-0.62	-0.64	-0.67	-0.62
輸送・機械運転の職業	0.06	0.11	0.13	0.11	-0.06	-0.15	-0.28	-0.47	-0.63	-0.84	-0.87	-0.92	-0.92
建設・採掘の職業	0.51	0.55	0.48	0.41	0.08	0.00	-0.15	-0.09	-0.05	-0.17	-0.23	-0.36	-0.44

<用語解説>

1. 労働力人口・就業者・雇用者・完全失業者



* 労働力人口

15歳以上で働く意思と能力を持つ者。

* 非労働力人口

15歳以上で働く意思や能力のない者。

* 就業者

賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)になる仕事を少しでもした者。

* 完全失業者

仕事がなく仕事をしなかった者のうち、就業が可能でこれを希望し、かつ仕事を探していた者、および仕事があればすぐに就ける状態で過去に行った求職活動の結果を待っている者。

* 自営業者

株式会社等の法人を設立せずに自ら事業を行っている者。

* 雇用者

会社・団体・官公庁または自営業主や個人の家庭に雇われて給料・賃金を得ている者。

2. 就業率

「15歳以上の人口」に占める「就業者」の割合

3. 完全失業率

「労働力人口」に占める「完全失業者数」の割合

4. 有効求人倍率

有効求人数／有効求職者数(倍)

5. 新規求人倍率

新規求人数／新規求職者数(倍)

*「新規求人」とは、その月に受け付けた求人をいい、前月から未充足のまま繰り越された求人と新規求人との合計を「有効求人」という。

6. 充足率

(就職件数／新規求人数) × 100 (%)